



かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより夏休み号
平成 21 年 7 月 16 日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 3 7 1-0 7 5 7
FAX 3 8 1-7 2 4 8

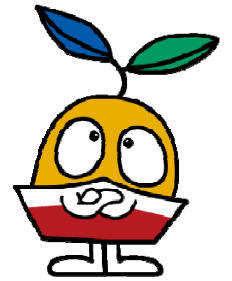
たなばた にっしょく みる そら 七夕から日食...そして遙かな宇宙へ

学校長 小池 慎一

今年ことしの七夕たなばたは、横浜よこはまではちょっとだけ劇げき的な七夕たなばたでした。

クールアースデー2009として、公共機関こうきょうきかんの明あかりが一いっせい齊けに消けされて、普段ふだんよりは星ほしが見みやすくなりました。そして朝あさのうち通り雨とおあめのような天気てんきでしたのに、夕方ゆうがたから夜よるにかけて雲くもを吹ふき飛ばとすような強つよさの風かぜが吹ふいたことで、星ほしが見みやすくなりました。

こうしたこともあって、七夕たなばたの主役しゅやくである「織女星しよくじょせい（こと座ざのベガ）」「牽牛星けんぎゅうせい（わし座ざのアルタイル）」の2つの星ほしが、はっきりと見みえました。満月まんげつだったこともあり、さすがあまに天あまの川がわは見みえませんでした。はくちょう座ざのデネブという星ほしとあわせて3つの星ほしで形かたちづくられる「夏なつの大だい三角さんかく形けい」が、夜空よぞらに浮うかび上あがって見みえました。



横濱開港150周年

それにもまして感激かんげきしたのは、午後9時ごごじより少し前すこしまえに、日本人宇宙飛行士にっぽんじんうちゅうひこうしである若田光一わかたこういちさんが滞たいざい在ざいしている「国際宇宙ステーション」が、西にしの空そらから北東ほくとうの空そらに向けて、音おともなく飛とんでいく様子ようすが見みえたことです。およそ一時間半いちじかんはんほどで地球ちきゅうを一いっしゅう周しゅうするので、いつでも見みられそうですが、なかなか見みえるチャンスがありません。宇宙ステーションは、人工衛星じんこうえいせいですので、自分じぶんから光ひかりを放はつ星ほしではありません。だから日ひの出前で・日没後にちぼつご1～3時間じかんくらいの間あいだの太陽たいようの光ひかりがあたる時ときに、日本にっぽん付近ふきんを飛とんでいないと、地上ちじょうから肉眼にくがんでは見みることができないのです。

前日ぜんじつの朝会ちようかいで、「動く星うごほし（宇宙ステーション）も見みえるといいですね。」と紹介しょうかいしたので、子どもたちの中なかには見みた人ひともいるかもしれませぬ。

今年ことしは、日本にっぽんとその近くちかで観測かんそくできる日食にっしょくが起おきます。7月22日がつにちごぜん午前10時頃じころから始はじまり、横浜よこはまでの食しょくの最大さいだいとなる時刻じこくは、午前11時12分頃ごぜんじふんごろ、約75%の食しょくなのだそうす。

その日は、サマースクールが開催かいさいされていますが、勉強べんきょうを一いち時中斷じちゅうだんして、子どもたちと日食にっしょくの観察会かんさつかいをしようと思おもっています。



当日とうじつが、観測かんそくしやすい天気てんきになることを願ねがっています。

「世界天文年2009」の今年ことし、空そらを見み上げながら、日食にっしょくのような不思議ふしぎな現象げんしょうを体験たいけんすることや、心こころの中なかが透すき通とおるような星々ほしほしの瞬またたきを自分じぶんの目めで見みることで、子どもたちが輝かがやくきっかけかぎになってほしい、そう思おもっています。

充實じゅうじつした夏休みなつやすを過すぎして、8月28日がつにちきんようび（金）には、元氣げんきな顔かおを見みせて欲ほしいと思おもっています。